

東北復興グリーンウェイフ
被災地を応援する子どもたちによる緑のまちづくり

被災地に緑と心の復興を！Project-D

2018 年度事業実施報告



公益財団法人 日本環境協会



本事業は「緑の募金」（東日本大震災復興事業）の支援を受けて実施しています。

写真左：下草刈り（岩手県北上市）

写真右：植栽した苗木になったどんぐり（福島県郡山市）

はじめに

未曾有の大災害となった東日本大震災から8年が経ちました。被災地では未だに現在進行形で復興への取組がなされている一方、多くの人たちにとってあの震災は遠い出来事になりつつあります。

本事業は、2011年3月11日に発生した東日本大震災からの復興に対して、全国子どもたちが貢献できる事業を作ろうとの思いから生まれたもので、岩手・宮城・福島の3県で採集したどんぐりを、被災地を含めた全国で育て、育った苗木を津波で失われた海岸林の再生等のために植樹していこうという事業です。2018年度は、各県のフィールドに植栽した苗木が元気に育つよう、下草刈りなどの保育活動を中心に実施しました。



2018年度も、大阪、北海道で大きな地震が発生しました。いつ、どこで大きな地震が起こっても不思議ではないこの日本に住む私たちは、普段から災害への備えを怠らないよう心がけるとともに、社会を挙げて被害を最小限に留めるための取り組みを進めていかなければなりません。この『Project-D』が、東日本大震災の被災地の緑とそこに暮らす人々を応援するだけでなく、全国の大人や子どもたちが活動を通じて防災への意識を高め、災害に強いまちづくりをめざすきっかけの一つになれば、これに勝る喜びはありません。

また本事業は、被災地の復興に加え、森林と生物多様性について子どもたちが学び、考えることのできる環境学習プログラムでもあります。この『Project-D』をきっかけに全国子どもたちが「木を植え、育てる」ことを通して、自然の恵みに支えられた暮らしに感謝する心を育んでくれることを期待しています。

最後に、事業開始当初から「緑の募金」にて助成をいただいている「公益社団法人国土緑化推進機構」、事業の企画段階でご助言・ご支援をいただいた「一般社団法人日本植木協会」、「生物多様性と子どもの森づくりキャンペーン実行委員会」、苗木を育てる活動にご参加いただいた全国のみなさま、被災地をはじめとした関連団体のみなさまに、心より感謝を申し上げます。

目次

はじめに	2
事業の目的	4
活動内容	5
2018 年度事業報告	6
1 プロジェクトウェブサイトの運営	6
2 育林活動	7
3 次期活動計画	9
主催・支援団体一覧.....	10

事業の目的

1 全国でつながる ～被災地と全国の子どもたちの心をつなぎます～

- ・ 岩手県、宮城県、福島県の3県で採取したどんぐりを、被災地と全国で育てます。
- ・ 被災地と全国がどんぐりを通じてつながることで、震災で傷ついた子どもたちの心を癒やします。
- ・ 全国の子どもたちも、復興への貢献を実感しながら行動します。



2 生態系を育む ～遺伝子の攪乱を防ぎながら豊かな生態系を保全します～

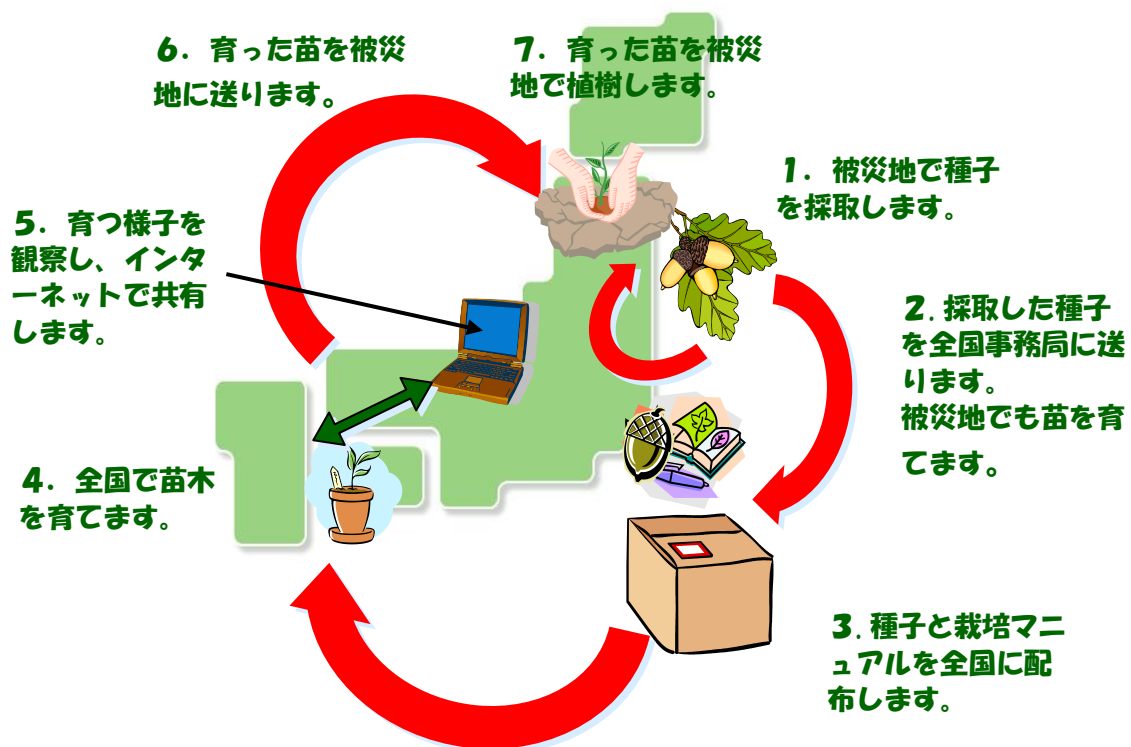
- ・ 将来の不足が懸念される被災地周辺の種子から苗木を育て、採取地に近い地域への植樹を通して、遺伝子の攪乱を防ぎます。
- ・ 育てた苗木は、海岸林の再生等に向けて植樹され、被災地の豊かな生態系の保全に貢献します。

3 人を育む ～未来の地域と地球の生態系を育む心を育てます～

- ・ この事業への参加を通して、子どもたちに地域と地球の生物多様性保全への理解を深めます。
- ・ 苗木を育てた子どもたちが全国から集う記念行事等を通して、未来の地域と地球の生態系を育む子どもたちの心を育てます。

活動内容

被災地でとれた種子を使って、被災地に植える広葉樹の苗木を全国の子どもたちが中心となって育てることを通じ、被災地の子どもたちを応援する気持ちを届け、復興を支援するとともに、地域の生態系に配慮した緑化に貢献します。



東日本大震災において、森林をはじめ公園や学校など、多くの緑地が大きな被害を受けました。これらの地域の復興のために必要とされる緑化用苗木づくりに、被災地と全国の子どもたちが協力して取り組むことは、被災地の子どもたちを励まし、子どもたちの心を癒す効果を生みだすとともに、子どもたちを主体とした地域再生に向けた活動の一つとして、被災地の人々の震災復興への取り組みを後押しします。

2018 年度事業報告

プロジェクトで育てた苗木は、2017 年度までに全て植栽を終えました。事業 8 年目となる 2018 年度は、植樹をした 3 か所のフィールド（福島県郡山市、宮城県東松島市、岩手県北上市）において、苗木が元気に育つように下草刈り等の育林活動を行いました。

プロジェクトのウェブサイトでは、その様子を紹介し、プロジェクトに関する情報発信を行いました。

1 プロジェクトウェブサイトの運営

プロジェクトの目的や活動内容、進捗状況などを紹介する専用ウェブサイトの運営を行いました。育林活動イベントの参加者募集、イベントの報告を掲載し、事業の広報・情報発信に努めました。



ウェブサイト トップ画面

26日 11月 2018
「プロジェクトD・福島ふれあいの森」で播種と下草刈りを行いました！

3年前から植樹をスタートした郡山市の「プロジェクトD・福島ふれあいの森」。6月、7月に引き続き、2年前に植樹した苗木のまわりの草を刈り払う作業と、枯れてしまった場所に改めて苗木を植える播種を行いました。地元郡山市から継続的に参加している郡山女子大学の先生方と同大学ナチュラライフスタイル部と学生のみならず、そして今回新たに日本大学工学部の学生さんが参加して、にぎやかなイベントになりました。



日頃から植樹地の管理をしてくれている「NPO法人小野自然倶楽部」の方に播種の仕方、そして下草の刈り方や鎌の扱い方を改めて教えてもらいました。参加者は播種と下草刈りの2つのチームに分かれて、それぞれ作業を行いました。播種チームは120本近くあった苗木をどんどん播種していきました。一方、下草刈りチームは雑草に埋もれている苗木を慎重に見つけ出し、丁寧にその苗木の周りの草を刈っていきました。



みんなのがんばりのおかげで、作業はどんどん進んでいき相当かかると思われた作業が1時間強ほどで終了。みなさんのパワーのすばらしさを実感しました。

育林イベント レポートページ

2 育林活動

これまでにプロジェクトで植樹を行った3県のフィールドで、苗木が大きく育つのを助けるために草刈りを行いました。

2-1 福島県郡山市「プロジェクトD・福島ふれあいの森」

郡山市のフィールドは、もともと採草地だったこともあって草の成長がとても旺盛。たびたび草刈りを行わなければなりません。2018年度は、6月2日、7月14日、10月20日の3回、苗木の周りの草を刈る活動を行いました。郡山女子大学ナチュラライフスタイル部の学生さん、先生及び職員のみさんのほか、市内のこどもエコクラブ、東京からも苗木の里親のご家族、「品川区立山中小学校おやこエコクラブ」が参加されました。

地元の森づくり団体「小野自然倶楽部」のスタッフに鎌の使い方の指導を受けて、長く伸びた雑草を刈っていきます。中にはまだ小さい苗木もあって、草をかき分けて探さなければならないことも。残念ながら枯れてしまった場所には、10月に新しい苗木を植えました。



2-2 宮城県東松島市「こどもエコクラブの森」

2016 年 4 月に植樹した東松島市の「こどもエコクラブの森」では 4 月 19 日、隣接する航空自衛隊松島基地の隊員のみなさんとともに、草刈り作業を行いました。数日前に降った雨の影響で、田んぼか池のように水浸しになっていましたが、みなさんのがんばりで全ての区画の草刈りを終えることができました。



2-3 岩手県北上市 三菱製紙株式会社社有地

7 月 22 日、昨年 5 月に植樹を行った場所の下草刈りを行いました。植樹に参加した秋田県と地元北上市のこどもエコクラブのほか、東京からこどもエコクラブの OG である All Japan Youth Eco-club のメンバーが参加してくださいました。

参加者は背丈よりも高く生い茂ったクズをはじめとする雑草に驚き、たじろぎながらも、丁寧に草をかき分けて苗木を見つけ出し、まわりの草をきれいに刈り取っていました。高校生のみなさんは、ほぼ一面草に覆われてしまった南側のエリアを担当し、トゲのあるタラノキやニセアカシアに注意しながら鎌を振っていました。





3 次期活動計画

植えた苗木の成長を促し、豊かな森に育てるためには、植えた後の作業が重要です。来年度も引き続き各県のフィールドにおいて、保育作業(下草刈り、枝払い、蔓切りなど)を中心に行っていきます。また、今後の日常的な手入れを担っていただけるよう地元の組織・団体に協力を依頼してまいります。

植栽した苗木が大きく育ち、森になるまでにはまだ 10 年以上もの長い年月がかかります。活動にご参加いただけるボランティアを引き続き募集しておりますのでご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

主催・支援団体一覧

公益財団法人日本環境協会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMMビル 5 階
電話 03-5829-6359 FAX 03-5829-6190
E-mail donguri@jeas.or.jp

公益社団法人国土緑化推進機構

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館（B 棟 5 階）
電話 03-3262-8451（代表） FAX 03-3264-3974

一般社団法人日本植木協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 6-4-22 三沖ビル 3 階
電話 03-3586-7361 FAX 03-3586-7577

「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 6 階
一般社団法人日本森林インストラクター協会内
電話 03-5684-3890 FAX 03-5684-3890



プロジェクトD